

入 札 説 明 書

総合評価方式により工事希望型指名競争入札を下記のとおり行いますから、希望があれば米子市建設工事執行規則(平成17年米子市規則第106号)及び米子市会計規則(平成17年米子市規則第44号)を承知のうえ参加してください。

記

入札に付する工 事	工 事 名	蚊屋枝線その13工事		
	工 事 場 所	米子市蚊屋地内	工期	契約日から 令和7年2月28日まで
契 約 条 項 を 示 す 場 所		米子市総務部契約検査課		
担 当 課		整備課		
入札保証金に関する事項		入札保証金	免除	
現 場 説 明 会		なし		
開 札 の 日 時 及 び 場 所		日時 場所	令和6年7月9日 午前10時10分 本庁舎202会議室	
契 約 保 証 に 関 する 事 項	請負代金の額が130万円を超える工事については、契約の締結と同時に請負代金額の10分の1以上の額を保証する次の各号の一に掲げる保証を付さなければならない。 (1) 契約保証金の納付 (2) 契約保証金に代わる担保となる有価証券等の提供 (3) 銀行若しくは市長が確実と認める金融機関又は保証事業会社(公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社をいう。以下同じ。)の保証 (4) 公共工事履行保証証券による保証 (5) 履行保証保険契約の締結			
前 払 金	有	40%以内		
部 分 払	有	回数は、米子市建設工事執行規則による ※部分払いに替えて中間前払の選択も可		
入札に関する 注 意 事 項	1. 開札前天災地変等のやむを得ない事由が生じたとき、又は競争の意思がないと認められるときは、入札の執行を中止し、又は取り止めることがある。 2. 入札参加者が1者であっても、入札を執行するものとする。 3. 入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び米子市郵便入札実施要領第4条に定める入札は、無効とする。 4. 入札者は、到達した入札書は、書換え、引換え又は撤回することができない。 5. 入札者は、入札書到達後においても入札執行の完了までは入札の参加を辞退することができる。 6. 本件入札においては、入札者を米子市総合評価方式による競争入札試行要領に規定する方法で採点評価した評価値が最も高い者を落札予定者とし、応募書類等について審査した後に落札決定する。 7. 評価値が最も高い者が2者以上あるときは、当該者にくじを引かせて落札者を決定するものとする。 8. 失格基準価格を下回る額による入札を行った入札者は、失格とする。 9. 入札書に工事費内訳書及び配置技術者工事成績調書(これに添付する書類を含む。)が同封されていない場合は、失格とする。 10. 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に10%に相当する額を加算した金額をもって落札価格(円未満切捨て(単価契約を除く。))とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望額の110分の100に相当する金額を入札書に記載する。 11. 入札参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律(昭和22年法律第54号)等に抵触する行為を行ってはならない。 12. 入札回数は、1回とする。			
そ の 他 の 注 意 事 項	1. 米子市工事希望型指名競争入札実施要領に定める経営内容等が不健全な申込者及び工事成績が不良な申込者は、不指名とすることがある。また、同一入札における資本的、人的関係にある複数の申込者のうち1者のみを指名し、他の者を不指名とすることがある。 2. 申込時に届けのあった配置予定技術者の変更は、入札書差出期限まで変更可能とし、その後の変更は原則として認めないものとする。 3. 同一の主任技術者は、米子市が発注した工事(通常型指名競争入札及び随意契約によるものを除く。)に3件を超えて従事することはできないものとする。 4. 別に定める「建設工事に係る配置予定技術者の取扱いについて」における重複申込者に該当する者は、配置予定技術者重複届出書を所定の方法により提出すること。なお、入札結果により配置予定技術者がいなくなった場合は、失格とする。 5. 工事現場に配置する技術者等(主任技術者、監理技術者及び現場代理人をいう。)は、当該建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係(第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係が存在することをいう。)が申込日までに3ヶ月以上ある者に限るものとする。			
施工に関する 注 意 事 項	1. 工事設計図書 別添のとおり 2. 本工事の施工にあたっては、鳥取県制定「土木工事共通仕様書」、「土木工事施工管理基準」、「公共建築工事標準仕様書」又はその他別に定める仕様書等に基づき実施しなければならない。 3. この契約に係る工事の施工にあたっては、ダンプカー協会加入車を優先的に使用するよう努めること。 4. 工事着手前に自治会長及び地元関係者に連絡すること。			
米子市建設工事執行規則第14条により公にする予定価格		¥64,058,500		
調査基準価格		(直接工事費＋共通仮設費＋現場管理費の9/10＋一般管理費の5.5/10)×1.1		
失格基準価格		(直接工事費＋共通仮設費＋現場管理費の9/10＋一般管理費の5.5/10)×0.99×1.1		
総合評価方式で決定する調査基準価格は、1.1を乗ずる前の価格の1万円未満の端数を切り上げて算定する。失格基準価格はさらに0.99を乗じた価格の1万円未満の端数を切り上げて算定する。				

工 事 設 計 書

令和 6 年度 下水道事業会計	下水道部 整備課	部長	課長	担当 課長 補佐	合議	審査	設計
	下水道部 下水道企画課		課長	担当 課長 補佐	合議		

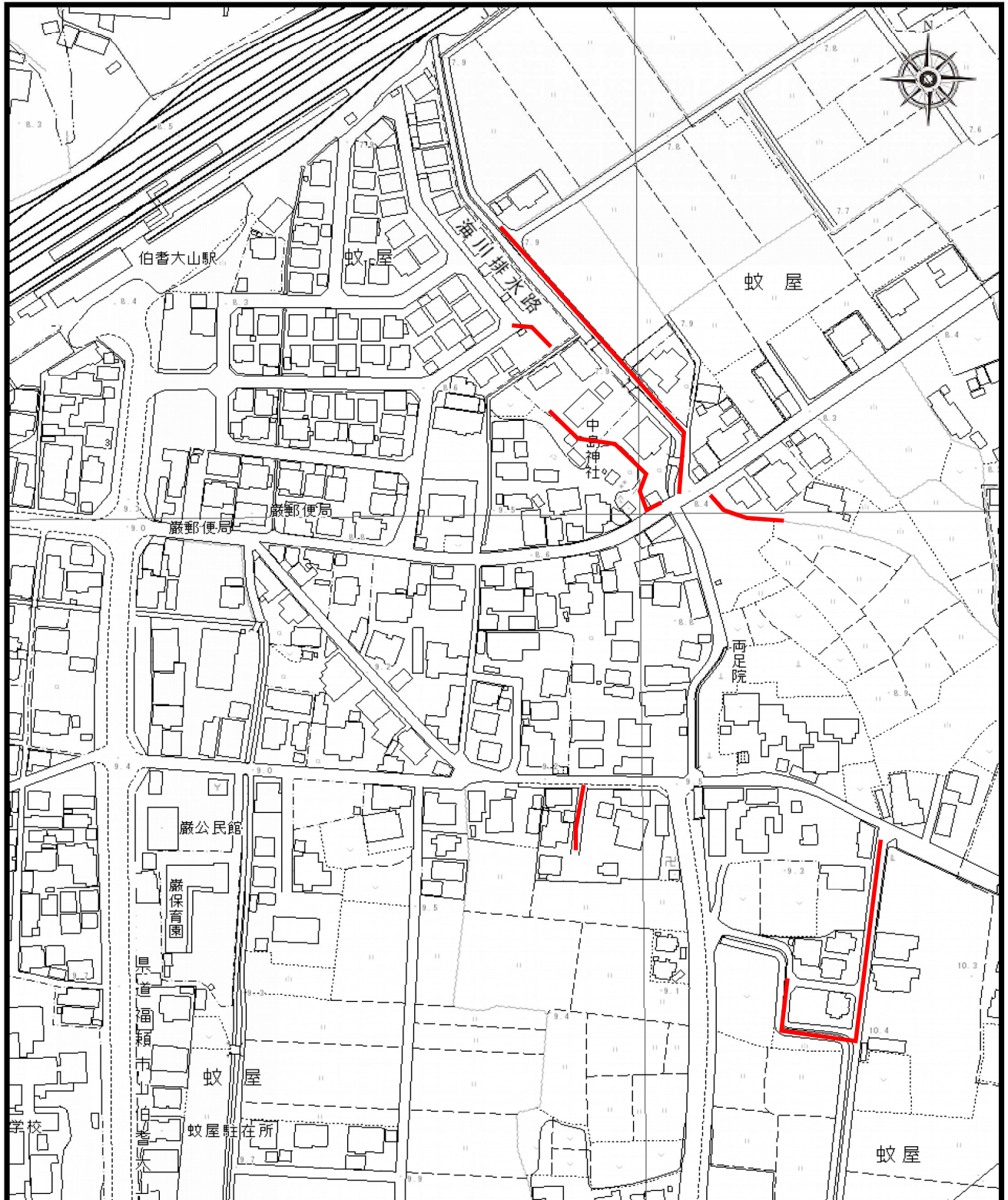
工 事 件 名	蚊屋枝線その1 3 工事	工期	令和7年2月28日まで
施 工 場 所	米子市蚊屋地内		

設 計 金 額 ￥ 円也

費 目	円	(内訳)	年度	年度	備 考
本工事費					
計					

説 明		築 造 内 容			
管渠線路延長	内 径 150mm～200mm 延 長 487.4 m	・ 硬質塩化ビニル管	内径200mm	線路延長	312.0 m
排 水 面 積	流 域 2.13 ha 地 先 2.13 ha			管渠延長	308.1 m
		・ 硬質塩化ビニル管	内径150mm	線路延長	175.4 m
排 除 方 法	分 流 式			管渠延長	170.8 m
		・ 組立 1 号マンホール	内径90cm	4	箇所
本工事は、蚊屋地内の汚水を収容する		・ 小型マンホール	内径30cm	15	箇所
ために、施工するものである。		・ 取付管及びます工		28	箇所
		・ 付帯工		1	式

位置図



設 計 数 量 総 括 表

【起債】

費 目 (レベ°ル1)	工 種 (レベ°ル2)	種 別 (レベ°ル3)	細 別 (レベ°ル4)	規 格	形 状 寸 法	単 位	数 量		摘 要
管路									
	管きょ工 (開削工法、管径150mm)				線 路 延 長 管 渠 延 長	m m	175.4 170.8		
		管路土工	管路掘削			式	1		
			管路埋戻			式	1		
			発生土処理			式	1		
			埋戻土運搬			式	1		
		管布設工							
			硬質塩化ビニル管		管径150mm	m	170.8		
			継手類			式	1		
			埋設標識テープ			m	170.8		
			砂基礎			m	170.8		
		管路土留工	土留工			式	1		
		地下水位工	水替え工			式	1		
	管きょ工 (開削工法、管径200mm)				線 路 延 長 管 渠 延 長	m m	312.0 308.1		
		管路土工	管路掘削			式	1		
			管路埋戻			式	1		
			発生土処理			式	1		
			埋戻土運搬			式	1		
		管布設工							
			硬質塩化ビニル管		管径200mm	m	308.1		
			継手類			式	1		
			埋設標識テープ			m	308.1		
			砂基礎			m	308.1		
		管路土留工	土留工			式	1		
		地下水位工	水替え工			式	1		
	マンホール工								
		組立マンホール工							
			組立1号マンホール		内径90cm	箇所	4		
			内副管工			箇所	2		
		小型マンホール工							
			小型マンホール		内径30cm	箇所	15		鑄鉄製防護蓋 15箇所
	取付管およびます工								
		管路土工				式	1		
		取付管推進工				箇所	2		
		薬液注入工				式	1		

設計数量総括表

【起債】

[illegible]

薬液注入工標準数量表

位 置 (立坑番号等)	土 質	削孔深度 (m)	注入深度 (m)	対 象 土 量				注入率 %	注入量 (KL)		注入量計 (KL)	工法区分	備 考
				W (m)	H (m)	L (m)	W*H*L(m3)		溶液型	懸濁型			
no.1発進立坑 下流部	砂質土	0.690									溶液型 0.802	二重管ストレーナ (単相方式)	
	礫質土	0.700	0.170	2.400	0.170	1.000	0.410	40.0	0.164		懸濁型		
	礫質土	1.330	1.330	2.400	1.330	1.000	3.190	20.0	0.638		計 0.802		
no.1発進立坑 下流部	砂質土	0.690									溶液型 0.802	二重管ストレーナ (単相方式)	
	礫質土	0.700	0.170	2.400	0.170	1.000	0.410	40.0	0.164		懸濁型		
	礫質土	1.330	1.330	2.400	1.330	1.000	3.190	20.0	0.638		計 0.802		
まず1縦推進部	砂質土	0.690									溶液型 0.588	二重管ストレーナ (単相方式)	
	礫質土	0.700	0.306	1.500	0.306	1.500	0.690	40.0	0.276		懸濁型		
	礫質土	0.694	0.694	1.500	0.694	1.500	1.560	20.0	0.312		計 0.588		
まず1縦推進部	砂質土	0.690									溶液型 0.596	二重管ストレーナ (単相方式)	
	礫質土	0.700	0.020	1.500	0.020	1.500	0.050	40.0	0.020		懸濁型		
	礫質土	1.280	1.280	1.500	1.280	1.500	2.880	20.0	0.576		計 0.596		
小計									KL 2.788				

1 仕様書

この契約において仕様書とは、特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」をいう。

2 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事の的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は、「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適正化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い本指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払い、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 受注者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図下に変更があったときは、変更が生じた日から 20 日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。

3 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
 - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
 - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。

4 工事の安全確保について

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。

5 建設機械の使用について

- (1) 標準操作方式建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (3) 排ガス対策型建設機械の使用については、排ガス対策型建設機械の使用基準について（平成 17 年 11 月 15 日付第 200500080172 号県土整備部長通知）によること。

6 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下「法」という。）の目的に鑑み、法第 12 条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

7 ダンプトラック等による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようにすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当たって、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

8 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和 25 年法律第 226 号）に違反する軽油等を使用しないこと。

9 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共加入及び証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。
- (3) 受注者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。

10 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和24年法律第100号）に違反する一括下請その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第26条の規定により、受注者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または、専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 受注者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第40条の規定により、受注者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

11 労働基準法の遵守

この契約に係る工事の施工に当っては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週40時間を遵守すること。

12 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。
- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者が有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に参加するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

15 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

16 コンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比

コンクリート構造物の耐久性を向上させるため、一般環境条件の場合のコンクリート構造物に使用するコンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては5.5パーセント以下、無筋コンクリートについては6.0パーセント以下とする。

17 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

18 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (3) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (4) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (5) 受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、受注者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

(6) 舗装単独工事（アスファルト）においては、表層工、基層工及び上層路盤工を自社施工しなければならない。ただし、表層工、基層工及び上層路盤工であっても特殊工法部分についてはこの限りでない。

(7) 契約書第 25 条第 5 項の対応については、国土交通省「工事請負契約書第 26 条第 5 項（単品スライド条項）運用マニュアル（案）」に基づき請求を行うこと。なお当マニュアル中「工事請負契約書第 26 条」とあるのは「米子市建設工事請負契約書第 25 条」と読み替えるものとする。

契約書第 25 条第 6 項の対応については、国土交通省「賃金等の変動に対する工事請負契約書第 25 条第 6 項（インフレスライド条項）運用マニュアル（暫定版）」に基づき請求を行うこと。

現 場 説 明 書		令和6年6月1日改正 特記事項1
仕様書	本工事の施工に当たっては、契約日現在の次に掲げる仕様書等によること。 ・ <u>鳥取県土木工事共通仕様書</u> ・ <u>鳥取県土木工事施工管理基準</u> ・ <u>下水道工事標準仕様書</u>	
工程	①（他工事等との調整） ②（部分完成、着工保留） ③（施工時間） ④（余裕期間設定工事） ⑤（鋼材の調達の遅れによる工期の延長） ⑥（週休2日工事）	_____については、_____と関連するので相互の連絡を密にすること。 _____については、_____まで_____（すること ・ しないこと）。 本工事 _____の施工時間は、<u>8：30～17：00</u>とする。 本工事は、米子市余裕期間設定工事に係る実施要領（令和3年4月1日施行）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。 工期については、調達公告のとおりとする。 この工事の工期には、鋼材調達期間として、_____か月を見込んでいるが、請負者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。 本工事は、米子市週休2日工事実施要領（土木工事）（令和3年4月1日施行）の対象工事である。本工事調達公告日時点で最新の同要領の規定に従い週休2日工事を実施すること。
用地関係	①（用地・物件等未処理）	本工事区間の_____には_____があるので、監督員と打合わせのうえ施工を行うこと。 なお、_____頃_____の予定である。
支障物件	①（埋設物等の事前調査） ②（支障物件） ③（立木の置き場所）	工事にかかる地下埋設物等の事前調査については、[<u>未調査・調査済み</u>]である。 _____本工事 _____の施工に当って、_____水道管 _____が支障となっているが、_____本工事着手 _____までに移設が完了する見込みである。 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。 工事用地内の立木は伐採し、_____に置くこと。
対公害	①（騒音振動対策）	「建設工事にともなう騒音振動対策技術指針」を順守すること。 本工事の施工に当っては、排出ガス対策型建設機械を使用すること。
安全対策	①（交通安全施設等）	一般交通等に支障を及ぼさないよう十分に注意して施工すること。 なお、交通整理の必要日数 <u>66</u> 日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計_____名（交代要員[有・無]）、交通誘導員Bを合計 <u>186</u> 名（交代要員[<u>有</u>・無]）を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置しているとみなす。
排水処理濁水	①（濁水処理）	工事で発生する濁水に対しては、濁水処理を行うものとし、その工法については、設計図書によるものとする。 なお、これにより難しい場合は別途協議すること。

現場説明書

特記事項2

建設副産物の処理	【建設発生土（処理）】	
	①（他工事等流用）	建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____工事現場に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。
	②（建設技術センター）	建設発生土は_____市・町・村_____地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として、1 m ³ 当たり円をセンターに支払うこと。
	③（民間残土受入地）	建設発生土は _____米子_____市・町・村 _____尾高_____地内の_____有限会社小倉興産に運搬（片道運搬距離 _____5.6_____ km）するものとする。なお、処理費として1 m ³ 当り _____1,700_____ 円を _____事業者_____ に支払うこと。
	④（土質改良プラント）	建設発生土は_____市・町・村_____地内の_____に運搬（片道運搬距離_____km）するものとする。なお、処理費として、1 m ³ 当たり _____円を _____に支払うこと。
	【コンクリート塊・アスファルト塊・建設発生木材（処理）】	
	⑤（分別解体等）	コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。その方法は、別表のとおりとする。 なお、その費用を下記のとおり見込んでいる。 コンクリート塊 1 m ³ 当り _____円 アスファルト塊 1 m ² 当り _____160.1_____ 円 建設発生木材 1 m ³ 当り _____円
	⑥（他工事等流用）	〔Co 雑割材・ _____〕は、 _____市・町・村 _____地内 _____工事現場に運搬（片道運搬距離 _____km）するものとする。
	⑦（再資源化施設への搬出）	コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。 再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。 なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。
	(施設の名称・受入れ費用)	コンクリート塊 _____市・町・村 _____地内の _____ (運搬距離 _____km)、費用 1 t 当り _____円 アスファルト塊 _____米子_____市・町・村 _____和田町 _____地内の _____カネックス _____ (運搬距離 _____12_____ km)、費用 1 t 当り _____1,300_____ 円 建設発生木材 _____市・町・村 _____地内の _____ (運搬距離 _____km)、費用 1 t 当り _____円 その他（汚泥） _____米子_____市・町・村 _____蚊屋 _____地内の _____(株)大協組 _____ (運搬距離 _____0.8_____ km)、費用 1 t 当り _____18,000_____ 円
	(受入れ時間帯)	8時～17時（平日）
	(受入れ条件)	ア 路盤材、土砂、金属片等が、混入していないこと。 イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm 以下であること。 ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 _____cm 以下、長さ _____m 以下であること。 エ 2 次公害発生の恐れがある物質（廃油等）を含まないこと。
	⑧（木材市場等へ売却）	建設発生木材は _____市・町・村 _____地内の _____への搬出（片道運搬距離 _____km）を想定し、 _____円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合は理由を付して協議すること。
	⑨（最終処理等）	_____については、 _____市・町・村 _____地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離 _____km）を想定し、その費用として 1 t 当たり _____円を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。 産業廃棄物処理業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。
	⑩（産業廃棄物の処理に係る税）	産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を _____円見込んでいる。

現場説明書

特記事項3

建設副産物の使用	① （建設発生土の使用） ②（再生資材の使用）	_____工事から〔当該工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____に使用する。 1) C 〇雑割材は、_____工事から運搬し、使用箇所：_____に使用する。 2) アスファルト・コンクリート切削殻は、_____工事から運搬し、使用箇所：_____に使用する。 3) ・再生クラッシャーラン〔規格：RC-30、RC-40 _____〕は、使用箇所：_____路盤、基礎_____に使用する。 ・再生コンクリート砂〔規格：R S - _____〕は、使用箇所：_____に使用する。 4) 再生加熱アスファルト混合物〔規格：再生密粒度アスコン〕は、使用箇所：_____表層_____に使用する。 5) その他再生資材〔資材名：_____〕〔規格：_____〕は、使用箇所：_____に使用する。
工食用道路	①（農地の一時転用について） ② （農地の賃貸借）	本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に所轄農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。 受注者は、前工事等の請負業者が農地一時転用している農地を継続して利用する場合、速やかに変更報告書を作成の上、所轄農業委員会へ提出し、工事完了後はその旨を連絡すること。 ア _____の用途に使用するため、_____市・町・村_____番地を賃貸借すること。 イ 土地賃貸借契約書に「米子市との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は米子市が有することとし、原状復旧の責は米子市が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。 ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。 エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。 オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。
その他	①（技術管理費）	再生砂の六価クロム溶出試験費として7, 1 0 0円／検体を見込んでいる。なお、上記単価は諸経費を含んでいるので、すべての間接費の対象としない。

現 場 説 明 書

特記事項 4

その他

②（労災補償に必要な保険の付保）

③（現場環境改善）

本工事において、請負者は労災補償に必要な任意の保険契約を締結すること。なお、この労災補償に必要な保険契約の保険料を予定価格に反映している。

本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と〔する・しない〕。

下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1実施内容ずつ（いずれか1項目のみ2実施内容）の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。

実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。

地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。

1 内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。

計上費目	実施内容
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舎の快適化 3. デザインボックス（交通誘警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献
防災・危機管理関係（港湾・漁港事業）	1. 防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）

※明示する項目を_____部分に記入又は追記し、不要部分は——で削除して使用すること。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ その他()			
工事の種類		☒ 新築工事 ☐ 維持・修繕工事 ☐ 解体工事 ☐ 電気 ☐ 水道 ☐ ガス ☒ 下水道 ☐ 鉄道 ☐ 電話 ☐ その他()			
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		☐ コンクリート ☐ コンクリート及び鉄から成る建設資材 ☒ アスファルト・コンクリート ☐ 木材			
工作物に 関する調査 の結果	工作物の状況	築年数 _____ 年 その他()			
	周辺状況	周辺にある施設 ☒ 住宅 ☐ 商業施設 ☐ 学校 ☐ 病院 ☐ その他() 敷地境界との最短距離 約 _____ m その他()			
工作物に 関する調査 の結果及 び工事着 手前に実 施する措 置の 内容	工作物に関する調査の結果		工事着手前に実施する措置の内容		
	作業場所		作業場所 ☒ 十分 ☐ 不十分 その他()		
	搬出経路		障害物 ☐ 有() ☒ 無 前面道路の幅員 約3~10m 通学路 ☐ 有 ☒ 無 その他()		
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)		☐ 有 () ☐ 無		
	他法令関係 (解体・維持・修繕工事のみ)	石綿 (大気汚染防止法・安全衛生法石綿則)	☐ 有 特定建設資材への付着(☐ 有 ☐ 無) ☐ 無		
	その他				
工程 ごとの 作業 内容 及び 解体 方法	工程		作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)	
	①仮設		仮設工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	②土工		土工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	③基礎		基礎工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	④本体構造		本体構造の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	⑤本体付属品		本体付属品の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
	⑥その他 ()		その他の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用	
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		☐ 上の工程における⑤→④→③の順序 ☐ その他() その他の場合の理由()			
工作物に用いられた建設資材の量 の見込み(解体工事のみ)		トン			
廃 棄 物 発 生 見 込 量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み (全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)		種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)
			☐ コンクリート塊	トン	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
			☒ アスファルト・コンクリート塊	169トン	☐ ① ☒ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☒ ⑥
			☐ 建設発生木材	トン	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他					
備考					

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	55 米子市（下水道） 設計書 当初 06-*****-40423-10 0 1 実施単価 30 米子市 00-06.06.10(0) 1 公共				
	当 世 代	前 世 代		当 世 代	前 世 代
工種 現場環境改善費 施工地域 緊急工事 契約保証区分 豪雪割増 工事価格端数処理 工期算定区分 週休二日補正係数	46 下水道（2） 01 率計上する（地方部） 13 一般交通影響有り(2) 00 通常工事 0％ 01 金銭保証（0. 0 4％） 01 豪雪割増あり 00 千円止め（土木） 01 算出する 12 月単位の週休2日				

開削 内訳書

頁0-0002

費目・工種・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
開削										X2000	
管路施設(開削工法)										Y1H01	(レベル1)
管きょ工(開削)φ150					一式					Y1H0101	(レベル2)
管路土工					一式					Y1H010101	(レベル3)
管布設工		1			一式					明第0001 表	
										Y1H010102	(レベル3)
硬質塩化ビニル管											
										Y1H01010203	(レベル4)
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 150mm					m					SG1D0006001 00	
										A=1,B=1,C=1,D=1	
継手類		170.8			m					単第0 -0011 表	060610
										Y1H01010212	(レベル4)
可とう継手φ150					箇所						
										T0000000050 00	
生活排水処理単価p3											060610
		4			箇所						

開削 内訳書

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋設標識テープ						Y1H01010216 (ℓ ^ℓ ℓ4)
			m			
埋設標識シート						V11001 00
	170.8		m			単第0 -0012 表 060610
管基礎工						Y1H010103 (ℓ ^ℓ ℓ3)
			一式			
砂基礎						Y1H01010301 (ℓ ^ℓ ℓ4)
			m			
砂基礎 φ150 開削						V10024 00
	170.8		m			単第0 -0013 表 060610
管路土留工						Y1H010105 (ℓ ^ℓ ℓ3)
	1		一式			明第0002 表
開削水替工						Y1H010109 (ℓ ^ℓ ℓ3)
	1		一式			明第0003 表
管きょ工(開削)φ200						Y1H0101 (ℓ ^ℓ ℓ2)
			一式			
管路土工						Y1H010101 (ℓ ^ℓ ℓ3)
	1		一式			明第0004 表

開削 内訳書

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
管布設工						Y1H010102 (レベル3)
			一式			
硬質塩化ビニル管						Y1H01010203 (レベル4)
			m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm						SG1D0006001 00 A=2,B=1,C=1,D=1
	308.1		m			単第0 -0021 表 060610
継手類						Y1H01010212 (レベル4)
			箇所			
可とう継手φ200						T0000000051 00
						060610
生活排水処理単価p3 埋設標識テープ	6		箇所			
			m			Y1H01010216 (レベル4)
埋設標識シート						V11001 00
	308.1		m			単第0 -0012 表 060610
管基礎工						Y1H010103 (レベル3)
			一式			
砂基礎						Y1H01010301 (レベル4)
			m			

開削 内訳書

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
砂基礎 Φ200 開削						V10025 00
	308.1	m				単第0 -0022 表 060610
管路土留工						Y1H010105 (レベル3)
	1	一式				明第0005 表
開削水替工						Y1H010109 (レベル3)
	1	一式				明第0006 表
マンホール工						Y1H0102 (レベル2)
		一式				
組立マンホール工						Y1H010202 (レベル3)
		一式				
組立1号マンホール						Y1H01020202 (レベル4)
		箇所				
底部工(組立式)(組立1号マンホール)						SG1D0053001 00 A=2,C=1.33,D=0.2,E=1,F=0.18,G=1,H=3,I=2, L=2,N=2,P=1,Q=2,R=0.84,S=1
	3	箇所				単第0 -0023 表 060610
底部工(組立式)(組立1号マンホール)						SG1D0053001 00 A=4,E=1,F=0.18,G=1,H=3,I=2,L=2,N=2,P=1,Q =2,R=0.84,S=1
	1	箇所				単第0 -0027 表 060610
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下						SG1D0053002 00 A=1,B=1,C=1,D=1
	4	箇所				単第0 -0028 表 060610

開削 内訳書

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ブロック, 蓋, 受枠等 H=1.53-1.67m T-14 米子市単価						TT0005 00
	2		組			060610
ブロック, 蓋, 受枠等 H=1.68-1.82m T-14 米子市単価						TT0006 00
	1		組			060610
ブロック, 蓋, 受枠等 H=1.83-1.97m T-14 米子市単価						TT0007 00
	1		組			060610
削孔 1号マンホール 塩ビ管 径10cm						TTV0127 00
	4		箇所			060610
削孔 1号マンホール 塩ビ管 径15cm						TTV0128 00
	2		箇所			060610
削孔 1号マンホール 塩ビ管 径20cm						TTV0129 00
	4		箇所			060610
マンホール調整コンクリート						V0024 00
	1		箇所			単第0 -0029 表 060610
内副管						V2001 00
	2		箇所			単第0 -0032 表 060610
小型マンホール工						Y1H010203 (1ヶ所)
			一式			

開削 内訳書

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
小型マンホール(塩化ビニル製)						Y1H01020301 (ℓ ^ℓ ℓ4)
			箇所			
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm～200mm						SG1D0057001 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=1,F=1,G=2
	15		箇所			単第0 -0034 表 060610
小型マンホール鉄蓋 T-14						T0004 00
	15		個			060610
米子市単価 取付管およびます工						Y1H0104 (ℓ ^ℓ ℓ2)
			一式			
管路土工						Y1H010401 (ℓ ^ℓ ℓ3)
	1		一式			明第0007 表
取付管布設工						Y1H010403 (ℓ ^ℓ ℓ3)
			一式			
取付管(推進)						Y1H01040303 (ℓ ^ℓ ℓ4)
簡易推進工 300-100						VHK501 00
	1		一式			単第0 -0035 表 060610
薬液注入工						Y4999 (ℓ ^ℓ ℓ4)
			一式			

開削 内訳書

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
薬液注入工									SG1D0039001 00 A=1,B=2.03,C=0.69,D=0,E=0.802,F=3,G=1.22 ,H=3,I=1	
取付管(1) 発進立坑	3		本						単第0 -0057 表	060610
薬液注入工									SG1D0039001 00 A=1,B=2.03,C=0.69,D=0,E=0.802,F=3,G=1.22 ,H=3,I=1	
取付管(2) 発進立坑	3		本						単第0 -0057 表	060610
注入設備移設工(地上)									SG1D0039003 00 A=1	
	1		回						単第0 -0061 表	060610
取付管(硬質塩化ビニル管)									Y1H01040302 (16" 14)	
取付管布設および支管取付工 管径 100mm									SG1D0089002 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=2,F=1,G=1	
	20		箇所						単第0 -0063 表	060610
取付管布設および支管取付工 管径 150mm									SG1D0089002 00 A=3,B=1,C=1,D=1,E=2,F=1,G=1	
	6		箇所						単第0 -0064 表	060610
ます設置工									Y1H010402 (16" 13)	
				一式						
極小立坑									Y4999 (16" 14)	
塩ビ管圧入工									VHC034 00	
	2		箇所						単第0 -0065 表	060610

開削 内訳書

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
薬液注入工						Y4999 (レベル4)
薬液注入工						SG1D0039001 00 A=1,B=1.394,C=0.69,D=0,E=0.588,F=2,G=1.084,H=3,I=1
取付管 (1) 極小立坑	3		本			単第0 -0073 表 060610
薬液注入工						SG1D0039001 00 A=1,B=1.98,C=0.69,D=0,E=0.596,F=2,G=1.37,H=3,I=1
取付管 (2) 極小立坑	3		本			単第0 -0074 表 060610
ます(塩化ビニル製)						Y1H01040202 (レベル4)
			箇所			
ます設置工 (塩化ビニル製) ます径 200mm						SG1D0088004 00 A=2,B=1,C=1,D=1
	26		箇所			単第0 -0075 表 060610
鋳鉄製防護蓋設置費 汚水ます鉄蓋 T-8						V33001 00
	16		箇所			単第0 -0076 表 060610
立坑工						Y1H0202 (レベル2)
	1		一式			明第0008 表
付帯工						Y1H0106 (レベル2)
舗装撤去工						Y1H010601 (レベル3)
			一式			

開削 内訳書

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版切断						Y1H01060101 (レベル4)
			m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下						SPK23040306 00 A=1,B=1,E=1
	773		m			単第0 -0099 表 060610
舗装版破碎						Y1H01060102 (レベル4)
			m2			
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下						SPK23040305 00 A=1,B=1,C=1,D=1,F=1,G=1
	1,871		m2			単第0 -0100 表 060610
殻運搬処理						Y1H01060105 (レベル4)
			m3			
殻運搬 舗装版破碎 DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)						SPK23040152 00 A=3,B=3,C=2,D=57,E=1
	72		m3			単第0 -0101 表 060610
投棄料						#0041 C=投棄料
			一式			
処分費 アスファルト殻 カネックス(株) 県単価						T0007 00
	169		t			060610
舗装復旧工						Y1H010603 (レベル3)
			一式			

開削 内訳書

頁0-0011

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
不陸整正						Y1H01060301 (ｲﾝﾍﾞﾙ4)
			m2			
不陸整正 補足材料無し						SPK23040231 00 A=1,E=1
	1,520		m2			単第0 -0102 表 060610
表層(車道・路肩部)						Y1H01060308 (ｲﾝﾍﾞﾙ4)
			m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚 4 0 mm						SPK23040241 00 A=3,B=40,C=7,E=2,G=1,H=1,I=1
	1,464		m2			単第0 -0103 表 060610
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上厚 5 0 mm						SPK23040241 00 A=3,B=50,C=6,E=2,G=1,H=1,I=1
	56		m2			単第0 -0104 表 060610
舗装仮復旧工						Y1H010604 (ｲﾝﾍﾞﾙ3)
			一式			
下層路盤(歩道部)						Y1H01060403 (ｲﾝﾍﾞﾙ4)
			m2			
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚 1 5 0 mm 1層施工 RC-30						SPK23040233 00 A=150,B=3,D=1
	338		m2			単第0 -0105 表 060610
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚 1 0 0 mm 1層施工 RC-30						SPK23040233 00 A=100,B=3,D=1
	11		m2			単第0 -0106 表 060610

開削 内訳書

頁0-0012

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
上層路盤(歩道部)						Y1H02040405 (ｲﾍﾞﾙ4)
			m2			
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚120mm 1層施工 M-30						SPK23040235 00 A=120,B=2,D=1
	11		m2			単第0 -0107 表 060610
表層(車道・路肩部)						Y1H01060408 (ｲﾍﾞﾙ4)
			m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当たり平均仕上厚30mm						SPK23040241 00 A=1,B=30,C=7,E=5,G=1,H=1,I=1
	349		m2			単第0 -0108 表 060610
区画線工						Y1H010605 (ｲﾍﾞﾙ3)
			一式			
溶融式区画線						Y1H01060501 (ｲﾍﾞﾙ4)
			m			
区画線設置(溶融式) ゼブラ_30cm						SDT00001 00 A=1,B=1,C=11,D=1,E=1,F=1,G=1,H=1,J=1
	2.9		m			単第0 -0109 表 060610
区画線設置(溶融式) ゼブラ_45cm						SDT00001 00 A=1,B=1,C=12,D=1,E=1,F=1,G=1,H=1,J=1
	6.6		m			単第0 -0110 表 060610
仮設工						Y1H0205 (ｲﾍﾞﾙ2)

開削 内訳書

頁0-0013

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通管理工						Y3999 (いゝル3)
	1		一式			明第0009 表
※※直接工事費※※						
運搬費						Z0004
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 4 km 製品長 12m以内	1		一式			S1000007 00 A=4,B=1,C=1,D=1,E=15.2,F=1,H=1,J=1,L=1 単第0 -0111 表 060610
建設機械の貨物自動車等による運搬 建設機械(各種) 片道運搬距離 4 km 往復運搬	1		回			S1000013 00 A=6,B=1,E=4,F=2,G=1,I=1,K=1,M=1 単第0 -0114 表 060610
技術管理費						Z0006
六価クロム溶出試験						TZ0006 00
建設物価861頁	1		検体			060610 8
現場環境改善費						Z0012
共通仮設費						

開削 内訳書

頁0-0014

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費						
工事原価						
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
工事価格						
消費税相当額						

開削 内訳書

頁0-0015

[illegible]

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路掘削					Y1H01010101 (レベル4)
		一式			
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00 A=1
	187	m3			単第0 -0001 表
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040015 00 A=1,B=5,E=1
	46	m3			単第0 -0003 表
管路埋戻					Y1H01010102 (レベル4)
		一式			
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00 A=1,C=6
	141	m3			単第0 -0004 表
再生土					F0000000090 00
	188	m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040020 00 A=5,B=1,D=1
	35	m3			単第0 -0006 表
再生土					F0000000090 00
	47	m3			
発生土処理					Y1H01010103 (レベル4)
		一式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)						SG1E0003002 00 A=2,B=1,C=1,D=1,E=1
	233	m3				単第0 -0007 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満						SPK23040007 00 A=1,B=1
	233	m3				単第0 -0009 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.5km以下(5.5km超)						SPK23040002 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=20
	233	m3				単第0 -0010 表
投棄料						#0041 C=投棄料
			一式			
建設残土処分料						TTV00600 00
小倉興産	233	m3				
*** 単位当たり ***						
	1		式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
たて込み簡易土留					Y1H01010502 (レベル4)
		一式			
建込工(両側分)					SG1D0032001 00 A=2
	123.1	m			単第0 -0015 表
引抜工(両側分)					SG1D0032002 00 A=2
	123.1	m			単第0 -0017 表
建込簡易土留賃料 2.0m以下					F0004 00
	建設物価p819	1,428	m ² ・日		
建込簡易土留整備費					F0005 00
	建設物価p819	102	m ²		
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
開削水替					Y1H01010901 (レベル4)
		一式			
ポンプ運転工					SG1D0042001 00 A=1,B=2,C=1,D=1
	14	日			単第0 -0018 表
据付・撤去工					SG1D0042002 00
	1	現場			単第0 -0020 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路掘削					Y1H01010101 (レベル4)
		一式			
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00 A=1
	453	m3			単第0 -0001 表
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040015 00 A=1,B=5,E=1
	21	m3			単第0 -0003 表
管路埋戻					Y1H01010102 (レベル4)
		一式			
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00 A=1,C=6
	302	m3			単第0 -0004 表
再生土					F0000000090 00
	402	m3			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040020 00 A=5,B=1,D=1
	12	m3			単第0 -0006 表
再生土					F0000000090 00
	15	m3			
発生土処理					Y1H01010103 (レベル4)
		一式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)						SG1E0003002 00 A=2,B=1,C=1,D=1,E=1
	474	m3				単第0 -0007 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満						SPK23040007 00 A=1,B=1
	474	m3				単第0 -0009 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.5km以下(5.5km超)						SPK23040002 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=20
	474	m3				単第0 -0010 表
投棄料						#0041 C=投棄料
			一式			
建設残土処分料 小倉興産						TTV00600 00
	474	m3				
*** 単位当たり ***						
	1		式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
たて込み簡易土留					Y1H01010502 (レベル4)
		一式			
建込工(両側分)					SG1D0032001 00 A=2
	287.0	m			単第0 -0015 表
引抜工(両側分)					SG1D0032002 00 A=2
	287.0	m			単第0 -0017 表
建込簡易土留賃料 2.0m以下					F0004 00
	3,264	m ² ・日			
建設物価p819					
	1	式			
*** 単位当たり ***					

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
開削水替					Y1H01010901 (レベル4)
		一式			
ポンプ運転工					SG1D0042001 00 A=1,B=2,C=1,D=1
	25	日			単第0 -0018 表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路掘削					Y1H01040101 (16` 14)
		一式			
床掘り 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040015 00 A=1,B=5,E=1
	39	m3			単第0 -0003 表
管路埋戻					Y1H01040102 (16` 14)
		一式			
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)					SPK23040020 00 A=5,B=1,D=1
	25	m3			単第0 -0006 表
再生土					F0000000090 00
	33	m3			
発生土処理					Y1H01040103 (16` 14)
		一式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00 A=2,B=1,C=1,D=1,E=1
	39	m3			単第0 -0007 表
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK23040007 00 A=1,B=1
	39	m3			単第0 -0009 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.5km以下(5.5km超)					SPK23040002 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=20
	39	m3			単第0 -0010 表

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
建設残土処分料					TTV00600 00
小倉興産	39	m3			
*** 単位当たり ***					
	1	式			

立坑工

Y1H0202

工種明細書

明第0008 表

頁0-0026

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
立坑土工					Y1H010602 (レベル3)
		一式			
管路埋戻					Y1H02020102 (レベル4) A=時間外及び深夜作業
		一式			
機械投入埋戻工(バックホウ)					SG1D0002003 00 A=1,C=6
	5	m3			単第0 -0077 表
再生土					F0000000090 00
	7	m3			
発生土処理					Y1H02020103 (レベル4)
		一式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00 A=2,B=1,C=1,D=1,E=1
現場→仮置	10	m3			単第0 -0007 表
埋戻土運搬					Y1H02020104 (レベル4)
		一式			
積込(ルーズ) 土砂 土量50,000m3未満					SPK23040007 00 A=1,B=1
	10	m3			単第0 -0009 表
埋戻土運搬					Y1H02020104 (レベル4)
		一式			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離6.5km以下(5.5km超)	10	m3			SPK23040002 00 A=1,B=1,C=1,D=1,E=20 単第0 -0010 表
投棄料		一式			#0041 C=投棄料
建設残土投棄料					TT9001 00
小倉興産 鋼製ケーシング式土留工及び土工	10	m 3			Y1H020204 (1^`l3)
		一式			
鋼製ケーシング圧入掘削		m			Y1H02020401 (1^`l4)
圧入掘削積込み工 呼び径 2,000mm 砂質土	0.86	m			SG1D0602001 00 A=2,B=3,C=3,D=2,E=5,F=6.5 単第0 -0080 表
圧入掘削積込み工 呼び径 2,000mm 礫質土(礫径200mm以下)	2.329	m			SG1D0602001 00 A=3,B=3,C=3,D=2,E=5,F=6.5 単第0 -0083 表
ケーシング溶接工 呼び径 2,000mm	1	箇所			SG1D0602002 00 A=3 単第0 -0084 表
ケーシング撤去工 呼び径 2,000mm	1	箇所			SG1D0602004 00 A=3,B=1.412 単第0 -0086 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)					SPK23040410 00 A=1,B=2,C=5
	0.8	t			単第0 -0089 表
スクラップ 鉄くず ヘビー H1					TTU0052 00
	0.8	t			
底盤コンクリート					Y1H02020402 (レベル4)
		箇所			
底盤コンクリート打設工					SG1D0603001 00 A=2,B=6,C=1
	3.1	m3			単第0 -0090 表
φ2000 圧入掘削設備					Y1H02020403 (レベル4)
		箇所			
機械設置撤去工 呼び径 2,000mm					SG1D0604001 00 A=3,B=2,C=5,D=6.5
	1	回			単第0 -0091 表
鋼製ケーシング存置					Y1H02020404 (レベル4)
		m			
鋼製ケーシング φ2000 t=12mm 積算資料 2024年6月 P457					TT3002 00
	2.4	m			
刃先製作取付費 φ2000 積算資料 2024年6月 P457					TT3004 00
	1	個			

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
切削ビット 呼び径2000					TT3310 00
	26	個			
仮設ケーシング損料					Y1H02020405 (レベル4)
		一式			
仮設ケーシングφ2000					K0000000010 00
	1	回			
立坑排水					Y1H02020406 (レベル4)
		箇所			
うわ水排水工					SG1D0607001 00
	1	箇所			単第0 -0092 表
排水運搬処理					Y1H02020407 (レベル4)
		箇所			
スライム処理工					SG1D0608001 00
	1	箇所			単第0 -0093 表
円形覆工板					Y1H02020408 (レベル4)
		箇所			
円形覆工板設置工 呼び径 2,000mm					SG1D0609001 00 A=3
	1	箇所			単第0 -0094 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
円形覆工板撤去工 呼び径 2,000mm					SG1D0609002 00 A=3
	1	箇所			単第0 -0095 表
円形覆工板賃料 φ2000用 30日以内 建設物価 推進工事用基礎価格表 P277					TT3009 00
	1	枚・月			
円形覆工板整備料 φ2000 建設物価 推進工事用基礎価格表 P277					TT3010 00
	1	枚			
泥水処分工					Y4999 (1へ)4)
泥水運搬処理					VC1600 00
	1	m3			単第0 -0096 表
投棄料					#0041 C=投棄料
		一式			
汚泥処分料 含水率85%以上 (株)大協組					TT9004 00
	1	t			
*** 単位当たり ***					
	1	式			

工種明細書

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員B						R0369 00
		186	人			1
*** 単位当たり ***						
		1	式			

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.9	人			RTPC00009
普通作業員	5.0	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.1	時間			SM0102020 単第0-0002 表
諸雑費	1	一式			#92
1m3当り(計/100m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3					

施 工 単 価 表

頁0-0033

機-01_バックホウ運転

SM0102020

単第0 -0002 表

113_標準型 排2

山積0.28m3(平積0.2m3)

1

時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.16	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	5.90	L			TTPC00013
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1.00	時間			MTPC00062
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=3 C=0.16 E=0 113_標準型 排2 運転労務数量(人/時間) 機械損料数量			B=1 D=5.9 山積0.28m3(平積0.2m3) 燃料消費量(L/時間)		

施 工 単 価 表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)

SPK23040015

単第0 -0003 表

1

m3 当り

機械構成比： 20.81% 労務構成比： 71.39% 材料構成比： 7.80% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
特殊運転手	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	2.5	人			RTPC00009
普通作業員	3.8	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			SM0102020 単第0-0002 表
タンパ締固め	100	m3			SPK23040021 単第0-0005 表
諸雑費	1	一式			#92
1m3当り(計/100m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

タンパ締固め

SPK23040021

施工単価表

単第0 -0005 表

頁0-0036

機械構成比： 1.31% 労務構成比： 96.83% 材料構成比： 1.86% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.31%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	44.98%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン レギュラー スタンド	1.86%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

頁0-0037

埋戻し
土砂

SPK23040020

単第0 -0006 表

1

m3 当り

機械構成比： 9.91%		労務構成比： 85.67%		材料構成比： 4.42%		市場単価構成比： 0.00%		標準単価： 1	
上記以外(小規模)		構成比		単価(積算地区)		代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	
代表機労材規格		構成比		単価(積算地区)		代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		9.30%				バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3			
タンバ及びランマ 質量60～80kg		0.61%				タンバ及びランマ ランマ 質量60～80kg			
普通作業員		48.83%				普通作業員			
特殊作業員		19.54%				特殊作業員			
特殊運転手		17.30%				運転手(特殊)			
軽油 小型ローリー (パトロール給油)		3.49%				軽油パトロール給油			
ガソリン レギュラー スタンド		0.93%				ガソリンレギュラースタンド			
積算単価						積算単価			
A=5 上記以外(小規模) D=1 -(全ての費用)						B=1 土砂			

発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)

SG1E0003002

施 工 単 価 表

単第0 -0007 表

頁0-0038

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ダンプトラック運転 011_オンロード ディーゼル 4t積級	0.25	日			SM2203010 単第0-0008 表
1m3当り(計/10m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.28m3 C=1 [無]DID区間 E=1 路面状況:良好			B=1 4t積級 D=1 0.5以下		

施 工 単 価 表

ダンプトラック運転

SM2203010

単第0 -0008 表

011_オンロード ディーゼル

4t積級

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般運転手	1.00	人			RTPC00007
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	32.00	L			TTPC00013
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 4t積級	1.29	供用日			MTPC00017
タイヤ損耗費 ダンプトラック4 t 良好	1.29	供用日			K1019
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=2 4t積級 D=32 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

頁0-0040

積込(ルーズ)

SPK23040007

単第0 -0009 表

土砂

土量50,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 44.49%

労務構成比: 35.67%

材料構成比: 19.84%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3	44.49%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2014 山積0.8/平積0.6m3)		MTPC00153 MTPT00153
特殊運転手	35.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	19.84%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=1 土量50,000m3未満		

施工単価表

頁0-0041

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0010 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離6.5km以下(5.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 46.25% 労務構成比:

38.07%

材料構成比: 15.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	46.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	38.07%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=20 距離6.5km以下(5.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

硬質塩化ビニル管布設工
呼び径 150mm

SG1D0006001

施 工 単 価 表

単第0 -0011 表

頁0-0042

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニル管設置 管径 1 5 0 mm	1	m			TSG00057 コストP247 1.02
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 呼び径 150mm C=1 -			B=1 [規]20m以上 D=1 -		

施 工 単 価 表

100 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	0.4	人			RTPC00002
埋設標識シート	2	巻			F1001 建設物価p629
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

砂基礎
φ150

開削

V10024

施工単価表

単第0 -0013 表

頁0-0044

170.3 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
砂基礎工(機械施工)	47	m3			SG1D0019002 単第0-0014 表
再生砂	58	m3			TTPC00011 県単P40
*** 合計 ***	170.3	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

砂基礎工(機械施工)

SG1D0019002

施 工 単 価 表

単第0 -0014 表

頁0-0045

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
砂基礎設置 機械施工	1	m3			TSG00075 コスト p257 1.04
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=3 材料別途 E=1 -			D=1 [規]10m3以上 F=1 -		

建込工(両側分)

SG1D0032001

施 工 単 価 表

単第0 -0015 表

頁0-0046

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.20	人			RTPC00009
特殊作業員	0.20	人			RTPC00001
普通作業員	0.40	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	1.1	時間			SM0102020 単第0-0016 表
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/10m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 掘削深 2.0m以下					

施工単価表

頁0-0047

機-01_バックホウ運転

SM0102020

単第0 -0016 表

113 標準型 排2

山積0.28m3(平積0.2m3)

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.16	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	5.90	L			TTPC00013
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1.00	時間			MTPC00062
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=3 113_標準型 排2 C=0 運転労務数量(人/時間) E=0 機械損料数量			B=1 山積0.28m3(平積0.2m3) D=0 燃料消費量(L/時間)		
運転日当運転時間 $T = 690 \text{ (③欄)} / 110 \text{ (④欄)} = 6.3$ 運転労務歩掛 $1 / T = 1 / 6.3 = 0.16$ 燃料消費量 (時間当り) = $41.000 \text{ (kW)} \times 0.144 \text{ (燃料消費率)} = 5.900 \text{ (L/時間)}$					

引抜工(両側分)

SG1D0032002

施 工 単 価 表

単第0 -0017 表

頁0-0048

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.12	人			RTPC00009
特殊作業員	0.12	人			RTPC00001
普通作業員	0.23	人			RTPC00002
<賃>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊 オペレータ付	0.12	日			KTPC00024
諸雑費	1	一式			#92
1m当り(計/10m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 掘削深 2.0m以下					

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員	0.11	人			RTPC00001 9
普通作業員	0.05	人			RTPC00002 9
工事用水中ポンプ損料	1	日			SGAD0042001 単第0-0019 表 9
発動発電機 ガソリンエンジン駆動 定格容量3kVA	1	日			M2743 9
諸雑費	18	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 作業時排水 C=1 ポンプ1台			B=2 発動発電機 D=1 普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m		

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事用水中モータポンプ 普通型(潜水ポンプ) 口径φ50mm全揚程5m	1	台			M2421
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 作業時排水 C=1 普通型(潜水ポンプ) 口径50mm全揚程5m			B=1 ポンプ1台		

据付・撤去工

SG1D0042002

施 工 単 価 表

単第0 -0020 表

頁0-0051

1 現場 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員	0.08	人			RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	現場			

硬質塩化ビニル管布設工
呼び径 200mm

SG1D0006001

施 工 単 価 表

単第0 -0021 表

頁0-0052

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
硬質塩化ビニル管設置 管径 200mm	1	m			TSG00059 コストp247 1.02
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 呼び径 200mm C=1 -			B=1 [規]20m以上 D=1 -		

砂基礎
φ200

開削

V10025

施工単価表

単第0 -0022 表

頁0-0053

308.1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
砂基礎工(機械施工)	108	m3			SG1D0019002 単第0-0014 表
再生砂	136	m3			TTPC00011 県単P40
*** 合計 ***	308.1	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
再生クラッシャーラン RC-40	0.319	m3			TTPC00008
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.180	m3			SPK23040154 単第0-0024 表
モルタル上塗り(マンホール用)	0.840	m2			SG1E0044003 単第0-0025 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 RC-40 D=0.2 砕石厚(m) F=0.18 インバートコンクリート工使用数量(m3)			C=1.33 砕石面積(m2) E=1 - G=1 無筋・鉄筋構造物		
H=3 人力打設 L=2 一般養生 P=1 -			I=2 18-8-40BB N=2 現場内小運搬無し Q=2 モルタル上塗り		
R=0.84 モルタル上塗り使用数量(m2)			S=1 高炉		
砕石の使用量(m3) = 面積(m2) * 厚さ(m) * (1 + ロス率) = 1.330(m2) * 0.200(m) * (1 + 0.2) = 0.319(m3) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施工単価表

SPK23040154

単第0 -0024 表

コンクリート

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 31.93% 材料構成比： 68.07% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	68.07%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

モルタル上塗工(マンホール用)

SG1E0044003

施 工 単 価 表

単第0 -0025 表

頁0-0056

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
左官	0.33	人			R0350
普通作業員	0.33	人			RTPC00002
モルタル練 高炉	0.020	m3			SPK23040155 単第0-0026 表
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=20 モルタル厚(mm)			B=1 高炉		
モルタルの使用量(m3) = 面積(1m2) * モルタル厚(mm) / 1000 = 1m2 * 20(mm) / 1000 = 0.020(m3) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

モルタル練
高炉

SPK23040155

施工単価表

単第0 -0026 表

頁0-0057

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 83.71% 材料構成比： 16.29% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	56.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	27.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
セメント (高炉B) 2 5 k g 袋入	10.64%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
砂細目(洗い) コンクリート用	5.65%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉			B=1 -(全ての費用)		

底部工(組立式)(組立1号マンホール)

SG1D0053001

施 工 単 価 表

単第0 -0027 表

頁0-0058

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.180	m3			SPK23040154 単第0-0024 表
モルタル上塗工(マンホール用)	0.840	m2			SG1E0044003 単第0-0025 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=4 材料別途 F=0.18 インバートコンクリート工使用数量(m3) H=3 人力打設			E=1 - G=1 無筋・鉄筋構造物 I=2 18-8-40BB		
L=2 一般養生 P=1 - R=0.84 モルタル上塗工使用数量(m2)			N=2 現場内小運搬無し Q=2 モルタル上塗工 S=1 高炉		

施 工 単 価 表

SG1D0053002

単第0 -0028 表

1 箇所 当り

組立1号マンホール
1号(内径900mm) 深さ3m以下

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
組立マンホール設置工 1号 深3m以下	1	箇所			TSG00039 コストP267*1.03
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 1号(内径900mm) 深さ3m以下 C=1 -			B=1 [規]4箇所以上 D=1 -		

マンホール調整コンクリート

V0024

施 工 単 価 表

単第0 -0029 表

頁0-0060

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.05	m2			SPK23040156 単第0-0030 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	0.19	m3			SPK23040154 単第0-0031 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工	59.07%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

頁0-0062

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0031 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.32%

労務構成比:

37.95%

材料構成比: 57.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン付) 山積0.8m3(平積0.6m3) 吊能力2.9t	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート 高炉 18-8-40 W/C60%以下	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

コンクリート
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB
機械構成比： 4.32%

SPK23040154
バックホウ(クレーン機能付)打設
労務構成比： 37.95%
材料構成比： 57.73%

単第0 -0031 表

1
標準単価：

m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB J=1 -			B=2 バックホウ(クレーン機能付)打設 F=2 一般養生 K=1 -(全ての費用)		

内副管

V2001

施 工 単 価 表

単第0 -0032 表

頁0-0064

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
内副管取付工	2	箇所			SG1D0051002 単第0-0033 表
内副管用マンホール継手 200-150	1	個			F10210 米子市単価
内副管用マンホール継手 150-100	1	個			F10211 米子市単価
硬質塩化ビニル管（扁平型） φ150	1	本			F10212 米子市単価
硬質塩化ビニル管 φ100	1	本			F10200 物価版P295
90°曲管（扁平型） φ150	1	個			F10213 米子市単価
90°曲管 φ100	1	個			F10220 物価版P296
固定バンド（スリム） φ150用	1	個			F10214 米子市単価
固定バンド φ100用	1	個			F10215 米子市単価
計					+00
計/箇所					+00
*** 単位当たり ***	1	箇所			

内副管取付工

SG1D0051002

施 工 単 価 表

単第0 -0033 表

頁0-0065

1

箇所 当り
考

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.15	人			RTPC00009
特殊作業員	0.15	人			RTPC00001
普通作業員	0.15	人			RTPC00002
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 段差 1.0m未満					

施 工 単 価 表

小型マンホール工（塩化ビニル製）
マンホール径300mm 起点および中間形式

SG1D0057001

単第0 -0034 表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小型マンホール工（塩化ビニル製φ300） 2m以下 本管径150・200	1	箇所			TSG00017
加算額【手間のみ】 鋳鉄製防護蓋設置費	1	箇所			TSG00085 コストP275 1.01
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1 起点および中間形式 C=1 [規]5箇所以上 E=1 - G=2 鋳鉄製防護蓋を設置する場合			B=1 深さ2m以下 本管径150mm～200mm D=1 - F=1 -		

簡易推進工
300-100

VHK501

施 工 単 価 表

単第0 -0035 表

頁0-0067

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
材料費	1	一式			VHK5001 単第0-0036 表
推進工	1	一式			VHK5002 単第0-0037 表
仮設備工	1	一式			VHK5003 単第0-0046 表
挿入管布設工	1	一式			VHK5004 単第0-0054 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

材料費

VHK5001

施 工 単 価 表

単第0 -0036 表

頁0-0068

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
銅管 φ300 L=1.0m	5	本			FS102 15262*0.9
先頭カッター（全損） φ300mm	2	個			FS1021 64800*0.9
硬質塩化ビニル管 φ100 L=1.00m	9	本			FS103 382*0.9
DVカラー WTB φ100	6	個			FS104 264*0.9
スペーサー φ100	6	個			FS105 4400*0.9
*** 単位当たり ***	1	一式			

推進工

VHK5002

施工単価表

単第0 -0037 表

頁0-0069

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管推進工	10.3	m			VH500212 単第0-0038 表
取込制御装置 φ300mm	3	日			FS110 2500*0.9
管内ずり出し工	10.3	m			VH50022 単第0-0041 表
機械器具損料	3	日			VH50023 単第0-0042 表
推進管溶接工	9	箇所			VH50024 単第0-0043 表
機-16_発動発電機運転 ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	3	日			S9469 単第0-0045 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1	人			RTPC00009
特殊作業員	1	人			RTPC00001
溶接工	1	人			RTPC00019
クレーン付トラック運転 4t 2.9t吊	1	日			V11021 単第0-0039 表
計					+00
1m当り					+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 単 価 表

V11021

単第0 -0039 表

クレーン付トラック運転
4t 2.9t吊

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
機-01_トラック(クレーン装置付)運転 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t	5.3	時間			S9056 単第0-0040 表
*** 単位当たり ***	1	日			

施 工 単 価 表

機-01_トラック(クレーン装置付)運転
ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t

S9056

単第0 -0040 表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.19	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	7.00	L			TTPC00013
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t級吊能力2.9t	1	時間			MTPC00021
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=4 ベーストラック4～4.5t積_吊能力2.9t C=0.19 特殊運転手数量(人/h) 省略=自動計算			B=0 D=7	労務単価の夜間等割増率 燃料消費量 (L/h) 標準=省略	

管内ずり出し工

VH50022

施 工 単 価 表

単第0 -0041 表

頁0-0073

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1	人			RTPC00009 1
特殊作業員	1	人			RTPC00001 1
高圧洗浄機 11kw	1	日			W0001
クレーン付トラック運転 4t 2.9t吊	1	日			V11021 単第0-0039 表
諸雑費	5	%			#01 1
1m当り					+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
スペシャルワーカー	1	日			FS007 (27270+4220+17960+28480) *0.9
排土バケット	1	日			FS008 567*0.9
*** 単位当たり ***	1	日			

推進管溶接工

VH50024

施 工 単 価 表

単第0 -0043 表

頁0-0075

1箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.045	人			RTPC00009
溶接工	0.045	人			RTPC00019
鋼材溶接工	1.0	m			SG1E0098001 単第0-0044 表
クレーン付トラック運転 4t 2.9t吊	0.045	日			V11021 単第0-0039 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 単 価 表

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.010	人			RTPC00009
溶接工	0.076	人			RTPC00019
普通作業員	0.021	人			RTPC00002
電力料金 臨時電力 低圧電力	2.7	Kwh			F0000006000
電気溶接棒 高張力鋼用 JISZ3211(E4916) 線径5.0mm	0.4	k g			T0192 9
電気溶接機 交流アーク式(手動・電撃防止器内蔵型) 定格電流250A	0.076	日			MD118
諸雑費	30	%			#09
*** 単位当たり ***	1	m			
A=6000 【F】 電力料(kWh)					

施 工 単 価 表

頁0-0077

機-16_発動発電機運転
ディーゼル45kVA

S9469
排出ガス対策型1次基準

単第0 -0045 表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	49.00	L			TTPC00013
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 出力45kVA	1.00	供用日			KTPC00032
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			
A=8 ディーゼル45kVA C=1 機械賃料数量(供用日/日)			B=49 燃料消費量(L/日) D=2 排出ガス対策型1次基準		

仮設備工

VHK5003

施 工 単 価 表

単第0 -0046 表

頁0-0078

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
坑口工 Φ300	2	個			VH50032 単第0-0047 表
推進機器据付撤去工	2	箇所			VH50033 単第0-0049 表
鏡切り	2.8	m			VH50034 単第0-0050 表
坑外ずり出し工	0.9	m3			VH50035 単第0-0051 表
先頭カッター取付工	2	箇所			VH50036 単第0-0052 表
注入設備工(中込)	2	箇所			VH50038 単第0-0053 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

坑口工
φ300

VH50032

施 工 単 価 表

単第0 -0047 表

頁0-0079

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
止水器 φ300mm	1	組			FS109 49170*0.9
鋼材溶接工	2.4	m			SG1E0098001 単第0-0044 表
鋼材切断工	4.8	m			SG1E0098002 単第0-0048 表
溶接工	0.63	人			RTPC00019
クレーン付トラック運転 4t 2.9t吊	0.27	日			V11021 単第0-0039 表
*** 単位当たり ***	1	個			

施 工 単 価 表

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.007	人			RTPC00009
溶接工	0.053	人			RTPC00019
普通作業員	0.020	人			RTPC00002
酸素ガス ボンベ	0.163	m 3			T0831
アセチレンガス ボンベ	0.028	k g			T0832
諸雑費	30	%			#09
*** 単位当たり ***	1	m			

推進機器据付撤去工

VH50033

施 工 単 価 表

単第0 -0049 表

頁0-0081

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.36	人			RTPC00009 1
特殊作業員	0.36	人			RTPC00001 1
溶接工	0.36	人			RTPC00019 1
とび工	0.36	人			RTPC00004 1
クレーン付トラック運転 4t 2.9t吊	0.36	日			V11021 単第0-0039 表
諸雑費	20	%			#01
*** 単位当たり ***	1	箇所			

鏡切り

VH50034

施 工 単 価 表

単第0 -0050 表

頁0-0082

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.0063	人			RTPC00009 1
溶接工	0.0477	人			RTPC00019 1
特殊作業員	0.018	人			RTPC00001 1
酸素ガス ボンベ	0.163	m 3			T0831
アセチレンガス ボンベ	0.028	k g			T0832
諸雑費	30	%			#01
*** 単位当たり ***	1	m			

坑外ずり出し工

VH50035

施 工 単 価 表

単第0 -0051 表

頁0-0083

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009 1
特殊作業員	1.0	人			RTPC00001 1
クレーン付トラック運転 4t 2.9t吊	1.0	日			V11021 単第0-0039 表
諸雑費	5	%			#01
1m当り					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			

先頭カッター取付工

VH50036

施 工 単 価 表

単第0 -0052 表

頁0-0084

1箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.045	人			RTPC00009
溶接工	0.045	人			RTPC00019
鋼材溶接工	1.0	m			SG1E0098001 単第0-0044 表
クレーン付トラック運転 4t 2.9t吊	0.09	日			V11021 単第0-0039 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

注入設備工(中込)

VH50038

施 工 単 価 表

単第0 -0053 表

頁0-0085

1箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.45	人			RTPC00009
特殊作業員	0.45	人			RTPC00001
溶接工	0.45	人			RTPC00019
普通作業員	0.45	人			RTPC00002
クレーン付トラック運転 4t 2.9t吊	0.45	日			V11021 単第0-0039 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

挿入管布設工

VHK5004

施 工 単 価 表

単第0 -0054 表

頁0-0086

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
塩ビ管挿入工	11.7	m			VH50041 単第0-0055 表
中込注工	0.5	m3			VH50042 単第0-0056 表
*** 単位当たり ***	1	一式			

施 工 単 価 表

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.0	人			RTPC00009 1
特殊作業員	1.0	人			RTPC00001 1
普通作業員	1.0	人			RTPC00002 1
クレーン付トラック運転 4t 2.9t吊	1.0	日			V11021 単第0-0039 表
諸雑費	10	%			#01
計					+00
1m当り					+00
*** 単位当たり ***	1	m			

中込注入工

VH50042

施 工 単 価 表

単第0 -0056 表

頁0-0088

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
セメント (高炉B) 25kg袋入	0.5	t			TTPC00063
ベントナイト	0.1	t			TTM0401
土木一般世話役	0.5	人			RTPC00009
特殊作業員	1.0	人			RTPC00001
普通作業員	0.5	人			RTPC00002
グラウトポンプ 横型二連複動ピストン式 吐出量37～100L/min	0.5	日			M1203
グラウトミキサ 上下2槽式 攪拌容量200L×2槽	0.5	日			M1210
諸雑費	10	%			#01
1m3当り					+00
計					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			

施 工 単 価 表

取付管 (1) 発進立坑

1 本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.067	人			RTPC00009
特殊作業員	0.202	人			RTPC00001
普通作業員	0.135	人			RTPC00002
土質安定注入薬剤 溶液型無機瞬結タイプ	267.333	L			F0000000003
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.135	日			建設物価 2024年6月 P378 MTPC00089
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.135	日			M5370
削孔消耗材料費	2.030	m			SG1L0039017 単第0-0058 表
削孔消耗材料費	0.690	m			SG1L0039017 単第0-0059 表
注入消耗材料費	0.267	kL			SG1L0039018 単第0-0060 表 267.333/1000
諸雑費	19	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 単相方式 2セット C=0.69 砂質土の削孔長(m) E=0.802 総注入量(kL)			B=2.03 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=3 注入本数(本)		

施工単価表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
G=1.22 土被り長(m) I=1 -		H=3	取付管 (1) 発進立坑 【F】 注入材料各種(L)	1	本 当り
N:1日当り施工本数=((60*H)/Ts)*セット数 =((60*6.3)/(14+(8.0*2.030+5.0*0.690+4.0*0.000))+(((0.802*1000)/3)/18)+(2.0*1.220))*2 =14.8288(本) 小数点第5位以降も保有					
世話役=1/N*a=1/14.8288*1=0.067(人) 小数点第4位四捨五入第3位止め 特殊作業員=1/N*a=1/14.8288*3=0.202(人) 小数点第4位四捨五入第3位止め 普通作業員=1/N*a=1/14.8288*2=0.135(人) 小数点第4位四捨五入第3位止め ボーリングマシン損料=1/N*b=1/14.8288*2=0.135(日) 小数点第4位四捨五入第3位止め 薬液注入ポンプ損料=1/N*b=1/14.8288*2=0.135(日) 小数点第4位四捨五入第3位止め					
注入材料使用量Qs=(総注入量V*1000)/注入本数n =(0.802*1000)/3=267.333(L) 小数点第4位四捨五入第3位止め					

削孔消耗材料費

SG1L0039017

施 工 単 価 表

単第0 -0058 表

頁0-0091

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消耗材料費（二重管ボーリングロッド）	0.05	m			K1910 積算資料309 6
消耗材料費（メタルクラウン） φ 4 1 mm	0.30	個			K1911 積算資料309 6
消耗材料費（グラウトモニタ） φ 4 0 . 5 mm 単相用	0.005	個			K1912 積算資料309 6
その他雑品	15	%			#06
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 礫質土			B=1 単相		

削孔消耗材料費

SG1L0039017

施 工 単 価 表

単第0 -0059 表

頁0-0092

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消耗材料費（二重管ボーリングロッド）	0.03	m			K1910 積算資料309 6
消耗材料費（メタルクラウン） φ 4 1 mm	0.04	個			K1911 積算資料309 6
消耗材料費（グラウトモニタ） φ 4 0 . 5 mm 単相用	0.003	個			K1912 積算資料309 6
その他雑品	23	%			#06
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 砂質土			B=1 単相		

注入消耗材料費

SG1L0039018

施 工 単 価 表

単第0 -0060 表

頁0-0093

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消耗材料費（グラウトモニタ） φ 4 0 . 5 mm 単相用	0.02	個			K1912 積算資料309 6
消耗材料費（注入ホース類） φ 1 2 mm 5 0 m × 2	0.005	組			K1915 積算資料309 6
消耗材料費（サクションホース） φ 3 8 mm L = 3 m × 2	0.003	組			K1917 積算資料309 6
その他雑品	42	%			#06
*** 単位当たり ***	1	kL			
A=1 単相					

注入設備移設工(地上)

SG1D0039003

施 工 単 価 表

単第0 -0061 表

頁0-0094

1 回 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.3	人			RTPC00009
特殊作業員	5.5	人			RTPC00001
普通作業員	2.2	人			RTPC00002
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	8	時間			SM0103020 単第0-0062 表
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	回			
A=1 二重管ストレーナ工法 2セット					

施 工 単 価 表

トラック運転
021_クレーン装置付

SM0103020

ベーストラック4t級 吊能力2.9t

単第0 -0062 表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.17	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	5.30	L			TTPC00013
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t級吊能力2.9t	1.00	時間			MTPC00021
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=2 021_クレーン装置付 C=0 運転労務数量(人/時間) E=0 機械損料数量			B=14 ベーストラック4t級 吊能力2.9t D=0 燃料消費量(L/時間)		
運転日当運転時間 $T = 760 \text{ (③欄)} / 130 \text{ (④欄)} = 5.8$ 運転労務歩掛 $1 / T = 1 / 5.8 = 0.17$ 燃料消費量 (時間当り) = $132.000 \text{ (kW)} \times 0.040 \text{ (燃料消費率)} = 5.300 \text{ (L/時間)}$					

SG1D0089002

單第0 -0063 表

1

箇所 当り

[illegible]

SG1D0089002

單第0 -0064 表

1

箇所 当り

[illegible]

施 工 単 価 表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
材料費 塩ビ管圧入工	1	一式			VHC034A 単第0-0066 表
圧入工	4.1	m			VHC034B 単第0-0067 表
圧入機設置撤去工	2	箇所			VC0034C 単第0-0069 表
公共ます設置接続工	2	箇所			VC0034D 単第0-0070 表
中込注入工	0.2	m ³			VC0034E 単第0-0071 表
強力吸引車	1	日			TKSKK0005 見積り
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)	0.4	m ³			SPK23040002 単第0-0072 表
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	0.4	m ³			SPK23040020 単第0-0006 表
計／箇所		箇所			+00
*** 単位当たり ***	1	箇所			

材料費
塩ビ管圧入工

VHC034A

施工単価表

単第0 -0066 表

頁0-0099

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
先頭管 φ500 L=1.45m	2	本			TSKST0001 見積り
最終管 φ500 L=0.45m	1	本			TSKST0004 見積り
調整ボイド φ500	0.5	m			TSKST0005 見積り
UBます 100-200	2	個			TSKST0006I 見積り
立上り管（塩ビ管VU）	2.7	m			TSKST0009 見積り
*** 単位当たり ***	1	一式			

圧入工

VHC034B

施 工 単 価 表

単第0 -0067 表

頁0-0100

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1	人			RTPC00009
特殊作業員	1	人			RTPC00001
普通作業員	1	人			RTPC00002
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	5.3	時間			SM0103020 単第0-0068 表
圧入機	1	日			TSKSK0001 見積り
高圧ジェットポンプ	1	日			TSKSK0002 見積り
特殊ノズル	1	日			TSKSK0003 見積り
水槽	1	日			TSKSK0004 見積り
計／日進量		m			+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 単 価 表

トラック運転
021_クレーン装置付

SM0103020

ベーストラック4t級 吊能力2.9t

単第0 -0068 表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.17	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	6.60	L			TTPC00013
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t級吊能力2.9t	1.00	時間			MTPC00021
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=2 021_クレーン装置付 C=0.17 運転労務数量(人/時間) E=1 機械損料数量			B=14 D=6.6 ベーストラック4t級 吊能力2.9t 燃料消費量(L/時間)		

圧入機設置撤去工

VC0034C

施 工 単 価 表

単第0 -0069 表

頁0-0102

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.36	人			RTPC00009
特殊作業員	0.36	人			RTPC00001
普通作業員	0.36	人			RTPC00002
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	2.3	時間			SM0103020 単第0-0068 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.36	人			RTPC00009
特殊作業員	0.36	人			RTPC00001
普通作業員	0.36	人			RTPC00002
*** 単位当たり ***	1	箇所			

中込注入工

VC0034E

施 工 単 価 表

単第0 -0071 表

頁0-0104

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.45	人			RTPC00009
特殊作業員	0.45	人			RTPC00001
普通作業員	0.45	人			RTPC00002
セメント（高炉B） バラ	0.5	t			TTPC00002
ベントナイト	0.1	t			TTM0401A
グラウトポンプ 横型二連複動ピストン式 吐出量200L/min	0.45	日			M1204 1
グラウトミキサ 上下2槽式 攪拌容量200L×2槽	0.45	日			M1210 1
雑材料	30	%			#01
*** 単位当たり ***	1	m3			

施工単価表

頁0-0105

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0072 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)

1

m3 当り

機械構成比: 25.13% 労務構成比:

61.92%

材料構成比: 12.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.13%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
一般運転手	61.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	12.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=5 距離1.0km以下(0.2km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施 工 単 価 表

取付管 (1) 極小立坑 1 本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.062	人			RTPC00009 9
特殊作業員	0.187	人			RTPC00001 9
普通作業員	0.125	人			RTPC00002 9
土質安定注入薬剤 溶液型無機瞬結タイプ	294.000	L			F0000000003 建設物価 2024年6月 P378
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.125	日			MTPC00089 9
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.125	日			M5370 9
削孔消耗材料費	1.394	m			SG1L0039017 単第0-0058 表
削孔消耗材料費	0.690	m			SG1L0039017 単第0-0059 表
注入消耗材料費	0.294	kL			SG1L0039018 単第0-0060 表 294/1000
諸雑費	19	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 単相方式 2セット C=0.69 砂質土の削孔長(m) E=0.588 総注入量(kL)			B=1.394 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=2 注入本数(本)		

施工単価表

1 本 当 り

[illegible]

施 工 単 価 表

取付管 (2) 極小立坑

1

本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.070	人			RTPC00009 9
特殊作業員	0.209	人			RTPC00001 9
普通作業員	0.139	人			RTPC00002 9
土質安定注入薬剤 溶液型無機瞬結タイプ	298.000	L			F0000000003 建設物価 2024年6月 P378
ボーリングマシン 油圧式 5.5kW級	0.139	日			MTPC00089 9
薬液注入施工機器 薬液注入ポンプ 吐出量5～20L/min×2圧力9.8MPa	0.139	日			M5370 9
削孔消耗材料費	1.980	m			SG1L0039017 単第0-0058 表
削孔消耗材料費	0.690	m			SG1L0039017 単第0-0059 表
注入消耗材料費	0.298	kL			SG1L0039018 単第0-0060 表 298/1000
諸雑費	19	%			#09
*** 単位当たり ***	1	本			
A=1 単相方式 2セット C=0.69 砂質土の削孔長(m) E=0.596 総注入量(kL)			B=1.98 礫質土の削孔長(m) D=0 粘性土の削孔長(m) F=2 注入本数(本)		

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
G=1.37 I=1 土被り長(m) -			H=3	取付管 (2) 極小立坑 【F】 注入材料各種(L)	1 本 当り
N:1日当り施工本数=((60*H)/Ts)*セット数 =((60*6.3)/(14+(8.0*1.980+5.0*0.690+4.0*0.000))+(((0.596*1000)/2)/18)+(2.0*1.370)))*2 =14.3765(本) 小数点第5位以降も保有					
世話役=1/N*a=1/14.3765*1=0.070(人) 小数点第4位四捨五入第3位止め 特殊作業員=1/N*a=1/14.3765*3=0.209(人) 小数点第4位四捨五入第3位止め 普通作業員=1/N*a=1/14.3765*2=0.139(人) 小数点第4位四捨五入第3位止め ボーリングマシン損料=1/N*b=1/14.3765*2=0.139(日) 小数点第4位四捨五入第3位止め 薬液注入ポンプ損料=1/N*b=1/14.3765*2=0.139(日) 小数点第4位四捨五入第3位止め					
注入材料使用量Qs=(総注入量V*1000)/注入本数n =(0.596*1000)/2=298.000(L) 小数点第4位四捨五入第3位止め					

施 工 単 価 表

SG1D0088004

単第0 -0075 表

1

箇所 当り

ます設置工（塩化ビニル製）
ます径 200mm

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ます設置工（塩化ビニル製） ます径 2 0 0	1	箇所			TSG00003 コストP282 1.01
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2 ます径 200mm C=1 -			B=1 [規]5箇所以上 D=1 -		

施 工 単 価 表

V33001

単第0 -0076 表

1

箇所 当り

鋳鉄製防護蓋設置費
汚水ます鉄蓋 T-8

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
汚水ます鉄蓋 T-8	1	個			F30011
鋳鉄製防護蓋設置費 汚水ます鉄蓋	1	箇所			物価P293 F30012
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 単 価 表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	2.5	人			RTPC00009
普通作業員	3.8	人			RTPC00002
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			SM0102020 単第0-0078 表
タンパ締固め	100	m3			SPK23040021 単第0-0079 表
諸雑費	1	一式			#92
1m3当り(計/100m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

施 工 単 価 表

頁0-0113

機-01_バックホウ運転
113_標準型 排2

SM0102020

山積0.28m3(平積0.2m3)

単第0 -0078 表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.16	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	5.90	L			TTPC00013
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	1.00	時間			MTPC00062
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=3 113_標準型 排2 C=0.16 運転労務数量(人/時間) E=0 機械損料数量			B=1 山積0.28m3(平積0.2m3) D=5.9 燃料消費量(L/時間)		

タンパ締固め

SPK23040021

施工単価表

単第0 -0079 表

頁0-0114

機械構成比： 1.31% 労務構成比： 96.83% 材料構成比： 1.86% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.31%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	44.98%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン レギュラー スタンド	1.86%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施 工 単 価 表

圧入掘削積込み工

SG1D0602001

単第0 -0080 表

呼び径 2,000mm

砂質土

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.138	人			RTPC00009
特殊作業員	0.138	人			RTPC00001
普通作業員	0.277	人			RTPC00002
機-01_圧入機運転 回転圧入機 呼び径 2,000mm	0.9	時間			SM01G0001 単第0-0081 表
機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転 06L_油圧クラムシェル テレスコピック バケット容量(平積0.4m3)	0.474	時間			SM0102040 単第0-0082 表 0.9/1.9
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊 オペレータ付	0.138	日			KTPC00023 長期割引適用外
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 砂質土 C=3 呼び径 2,000mm E=5 【F】圧入機損料(時間)			B=3 適用範囲 N≤30 D=2 回転圧入機 F=6.5 圧入機の燃料消費量(L/時間)		
土木一般世話役 = $M * a / T = 1.0 * 0.9 / 6.5 = 0.138$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = $M * a / T = 1.0 * 0.9 / 6.5 = 0.138$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = $M * a / T = 2.0 * 0.9 / 6.5 = 0.277$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め ラフテレーンクレーン賃料 = $M * a / T = 1.0 * 0.9 / 6.5 = 0.138$ (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施 工 単 価 表

機-01_圧入機運転
回転圧入機

SM01G0001

単第0 -0081 表

呼び径 2,000mm

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.15	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	6.5	L			TTPC00013
圧入機損料 φ2000	1.00	時間			F0000000005
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=2 回転圧入機 C=5 【F】圧入機損料(時間) E=6.5 燃料消費量(L/時間)			B=3 呼び径 2,000mm D=0.15 運転労務数量(人/時間) F=1 機械損料数量(時間)		

施 工 単 価 表

機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転

SM0102040

単第0 -0082 表

061_油圧クラムシェル テレスコピック

バケット容量(平積0.4m3)

1

時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.16	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	15.00	L			TTPC00013
ドラグライン及びクラムシェル 油圧クラムシェル・テレスコピック式 平積0.4m3	1.00	時間			MTPC00066
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=6 C=0.16 E=1	061_油圧クラムシェル テレスコピック 運転労務数量(人/時間) 機械損料数量		B=5 D=15	バケット容量(平積0.4m3) 燃料消費量(L/時間)	

施 工 単 価 表

頁0-0118

圧入掘削積込み工
呼び径 2,000mm

SG1D0602001

礫質土(礫径200mm以下)

単第0 -0083 表

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.154	人			RTPC00009
特殊作業員	0.154	人			RTPC00001
普通作業員	0.308	人			RTPC00002
機-01_圧入機運転 回転圧入機 呼び径 2,000mm	1.0	時間			SM01G0001 単第0-0081 表
機-01_ドラグライン及びクラムシェル運転 06L_油圧クラムシェル テレスコピック バケット容量(平積0.4m3)	0.526	時間			SM0102040 単第0-0082 表 1/1.9
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊 オペレータ付	0.154	日			KTPC00023 長期割引適用外
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 礫質土(礫径200mm以下) C=3 呼び径 2,000mm E=5 【F】 圧入機損料(時間)			B=3 適用範囲 N≤30 D=2 回転圧入機 F=6.5 圧入機の燃料消費量(L/時間)		
土木一般世話役 = $M * a / T = 1.0 * 1.0 / 6.5 = 0.154$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 特殊作業員 = $M * a / T = 1.0 * 1.0 / 6.5 = 0.154$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め 普通作業員 = $M * a / T = 2.0 * 1.0 / 6.5 = 0.308$ (人) 小数第4位四捨五入小数第3位止め ラフテレーンクレーン賃料 = $M * a / T = 1.0 * 1.0 / 6.5 = 0.154$ (日) 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

ケーシング溶接工
呼び径 2,000mm

SG1D0602002

施 工 単 価 表

単第0 -0084 表

頁0-0119

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ケーシング溶接工	6.3	m			SG1E0602001 単第0-0085 表
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=3 呼び径 2,000mm					

ケーシング溶接工

SG1E0602001

施 工 単 価 表

単第0 -0085 表

頁0-0120

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.15	人			RTPC00009
溶接工	0.30	人			RTPC00019
諸雑費	22	%			#09
1m当り(計/10m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施 工 単 価 表

ケーシング撤去工
呼び径 2,000mm

SG1D0602004

単第0 -0086 表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.07	人			RTPC00009
特殊作業員	0.07	人			RTPC00001
普通作業員	0.07	人			RTPC00002
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.53	時間			SM0103020 単第0-0087 表
ケーシング切断工	11.931	m			SG1E0602003 単第0-0088 表
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=3 呼び径 2,000mm			B=1.412 ケーシング撤去長(m)		
ケーシング切断長L = $\pi * (\text{ケーシング呼び径}) + \text{ケーシング撤去長} * 4$ = $3.1416 * (2,000/1,000) + 1.412 * 4 = 11.931(\text{m})$ 小数第4位四捨五入小数第3位止め					

施 工 単 価 表

単第0 -0087 表

トラック運転
021_クレーン装置付

SM0103020

ベーストラック4t級 吊能力2.9t

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊運転手	0.17	人			RTPC00006
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	5.30	L			TTPC00013
トラック クレーン装置付 ベーストラック4～4.5t級吊能力2.9t	1.00	時間			MTPC00021
諸雑費	1	一式			#91
*** 単位当たり ***	1	時間			
A=2 021_クレーン装置付 C=0.17 運転労務数量(人/時間) E=1 機械損料数量			B=14 D=5.3	ベーストラック4t級 吊能力2.9t 燃料消費量(L/時間)	

ケーシング切断工

SG1E0602003

施 工 単 価 表

単第0 -0088 表

頁0-0123

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.14	人			RTPC00009
溶接工	0.14	人			RTPC00019
普通作業員	0.14	人			RTPC00002
諸雑費	9	%			#09
1m当り(計/10m)					+00
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0-0124

現場発生品及び支給品運搬

SPK23040410

単第0 -0089 表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊

片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)

1

t 当り

機械構成比： 14.21%

労務構成比：

82.66%

材料構成比：

3.13%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t	14.21%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊作業員	41.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	41.00%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	3.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 C=5 片道運搬距離5.0km以下(3.0km超)			B=2 DID区間有り		

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.26	人			RTPC00009
特殊作業員	0.26	人			RTPC00001
普通作業員	0.52	人			RTPC00002
水中コンクリート 30-18-20	10.4	m 3			F0000000006
諸雑費	2	%			建設物価 2024年6月 P104 #09
1m3当り (計/10m3)					+00
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 地下水位以下等の場合 C=1 -			B=6	【F】 水中コンクリート (m3)	

機械設置撤去工
呼び径 2,000mm

SG1D0604001

施 工 単 価 表

単第0 -0091 表

頁0-0126

1 回 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.17	人			RTPC00009
特殊作業員	0.17	人			RTPC00001
普通作業員	0.34	人			RTPC00002
機-01_圧入機運転 回転圧入機 呼び径 2,000mm	1.4	時間			SM01G0001 単第0-0081 表
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 16t吊 オペレータ付	0.17	日			KTPC00023 長期割引適用外
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	回			
A=3 呼び径 2,000mm C=5 【F】圧入機損料(時間)			B=2 回転圧入機 D=6.5 圧入機の燃料消費量(L/時間)		

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.12	人			RTPC00009 9
普通作業員	0.12	人			RTPC00002 9
<賃>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊 オペレータ付	0.12	日			KTPC00043 長期割引適用外 9
諸雑費	7	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 単 価 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.17	人			RTPC00009
特殊作業員	0.17	人			RTPC00001
普通作業員	0.17	人			RTPC00002
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施 工 単 価 表

SG1D0609001

単第0 -0094 表

1 箇所 当り

円形覆工板設置工
呼び径 2,000mm

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.04	人			RTPC00009
特殊作業員	0.04	人			RTPC00001
普通作業員	0.08	人			RTPC00002
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.30	時間			SM0103020 単第0-0087 表
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=3 呼び径 2,000mm					

施 工 単 価 表

SG1D0609002

単第0 -0095 表

円形覆工板撤去工
呼び径 2,000mm

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.04	人			RTPC00009
普通作業員	0.04	人			RTPC00002
トラック運転 021_クレーン装置付 ベーストラック4t級 吊能力2.9t	0.29	時間			SM0103020 単第0-0087 表
諸雑費	1	一式			#92
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=3 呼び径 2,000mm					

泥水運搬処理

VC1600

施 工 単 価 表

単第0 -0096 表

頁0-0131

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
泥水処分工	1	m3			VC1601 単第0-0097 表
*** 単位当たり ***	1	m3			

泥水処分工

VC1601

施 工 単 価 表

単第0 -0097 表

頁0-0132

10 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
汚泥吸排車	2.1	日			VC1602 単第0-0098 表
*** 合計 ***	10	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			

汚泥吸排車

VC1602

施 工 単 価 表

単第0 -0098 表

頁0-0133

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般運転手	1	人			RTPC00007
軽油 小型ローリー（パトロール給油）	48	L			TTPC00013
汚泥吸排車 トラック架装型 積載質量3.1～3.5t吸入管径φ75mm	6.7	時間			M1148
諸雑費	1	式			#91
*** 単位当たり ***	1	日			

施 工 単 価 表

頁0-0134

舗装版切断

SPK23040306

単第0 -0099 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比： 6.05%

労務構成比：

55.50%

材料構成比： 38.45%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	4.09%		コンクリートカッタ バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタ(ブレード) 径22インチ(550mm)	35.21%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン レギュラー スタンド	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版切断
アスファルト舗装版

SPK23040306

単第0 -0099 表

機械構成比： 6.05% 労務構成比： 55.50% 材料構成比： 38.45% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 E=1 -(全ての費用)			B=1 アスファルト舗装版厚15cm以下		

施工単価表

頁0-0136

舗装版破碎
アスファルト舗装版

SPK23040305

障害無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0100 表

1

m2 当り

機械構成比： 9.20%

労務構成比：

82.23%

材料構成比： 8.57%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3)	9.20%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.42%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊運転手	28.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	8.57%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比：45.57%

SPK23040152
DID区間有り 運搬距離19.5km以下(10.5km超)
労務構成比：37.51%

施工単価表
材料構成比：16.92%

単第0 -0101 表
市場単価構成比：0.00%

1
標準単価：

頁0-0137
m3 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	45.57%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
一般運転手	37.51%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	16.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=57 運搬距離19.5km以下(10.5km超)		

施 工 単 価 表

SPK23040231

単第0 -0102 表

不陸整正

補足材料無し

機械構成比：

24.18%

労務構成比：

67.12%

材料構成比：

8.70%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

1

m2

当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	11.79%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	9.34%		ロードローラ マカダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8～20t	3.05%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
特殊運転手	42.41%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.43%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	8.70%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

不陸整正
補足材料無し
機械構成比：

24.18%

労務構成比：

67.12%

材料構成比：

8.70%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

1

m2 当り

SPK23040231

施 工 単 価 表

単第0 -0102 表

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
A=1 補足材料無し			E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0-0140

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0103 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚40mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.92%

労務構成比: 15.52%

材料構成比: 82.56%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3m	1.22%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3～4t	0.25%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t	0.23%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	3.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.25%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0-0141

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK23040241

1層当り平均仕上厚40mm

単第0 -0103 表

1

m2 当り

機械構成比: 1.92% 労務構成比: 15.52% 材料構成比: 82.56% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生密粒度アスコン (13)	74.96%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.23%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=40 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

施工単価表

頁0-0142

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0104 表

平均幅員1.4m以上3.0m以下

1層当り平均仕上厚 5 0 mm

1

m2 当り

機械構成比： 1.92%

労務構成比：

15.52%

材料構成比： 82.56%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3m	1.22%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅1.4～3.0m		KTPC00059 KTPT00059
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3～4t	0.25%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
<賃>タイヤローラ 質量3～4t	0.23%		タイヤローラ 質量3～4t		KTPC00057 KTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	5.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
特殊運転手	3.58%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	1.25%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施 工 単 価 表

頁0-0143

表層(車道・路肩部)
平均幅員1.4m以上3.0m以下

SPK23040241
1層当り平均仕上厚 5 0 mm

単第0 -0104 表

1

m2 当り

機械構成比： 1.92% 労務構成比： 15.52% 材料構成比： 82.56% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
再生アスファルト混合物 密粒度 (20)	74.96%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	7.23%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=3 平均幅員1.4m以上3.0m以下 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		

施 工 単 価 表

頁0-0144

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚150mm 1層施工

機械構成比： 5.91%

労務構成比： 71.41%

SPK23040233

RC-30

材料構成比： 22.68%

市場単価構成比： 0.00%

単第0 -0105 表

1

標準単価：

m2

当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08m3)	3.06%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3～4t	2.68%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	29.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	25.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.12%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-30	20.42%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

下層路盤(歩道部)
全仕上り厚150mm 1層施工

SPK23040233

単第0 -0105 表

RC-30

1

m2 当り

機械構成比： 5.91% 労務構成比： 71.41% 材料構成比： 22.68% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=150 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		

施 工 単 価 表

頁0-0146

下層路盤(歩道部)

SPK23040233

単第0 -0106 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.91%

労務構成比: 71.41%

材料構成比: 22.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08m3)	3.06%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3～4t	2.68%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	29.93%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	25.29%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.12%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン RC-30	20.42%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.20%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

頁0-0147

下層路盤(歩道部)

SPK23040233

単第0 -0106 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比： 5.91%

労務構成比： 71.41%

材料構成比： 22.68%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		

施 工 単 価 表

上層路盤(歩道部)

全仕上り厚120mm 1層施工

機械構成比： 5.44%

労務構成比：

M-30

65.81%

SPK23040235

材料構成比：

28.75%

市場単価構成比：

0.00%

単第0 -0107 表

1

標準単価：

m2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08m3)	2.82%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗式コンバインド型) 質量3～4t	2.47%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	27.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊運転手	23.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
粒度調整碎石 M-30	26.66%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0021 TTPT00360
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施 工 単 価 表

頁0-0149

上層路盤(歩道部)

SPK23040235

単第0 -0107 表

全仕上り厚120mm 1層施工

M-30

1

m2 当り

機械構成比： 5.44%

労務構成比： 65.81%

材料構成比： 28.75%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=120 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=2 M-30		

施工単価表

頁0-0150

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0108 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 3 0 mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.49%

労務構成比: 45.53%

材料構成比: 53.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.30%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.17%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	22.61%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生密粒度アスコン (13)	53.72%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
ガソリン レギュラー スタンド	0.21%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施 工 単 価 表

頁0-0151

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0108 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚 3 0 mm

1

m2 当り

機械構成比： 0.49% 労務構成比： 45.53%

材料構成比： 53.98%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単価(積算地区)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=5 瀝青材料無し H=1 -		

施 工 単 価 表

区画線設置(溶融式)
ゼブラ_30cm

SDT00001

単第0 -0109 表

1,000 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 ゼブラ_30cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000133
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	1,186.500	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	52.500	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	52.500	kg			T1080029
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	88.200	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=11 ゼブラ_30cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=2 豪雪地域の場合			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

区画線設置(溶融式)
ゼブラ_30cm

SDT00001

施工単価表

単第0 -0109 表

頁0-0153

1,000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考

施 工 単 価 表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0110 表

1,000 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】_豪雪 ゼブラ_45cm 時間的制約なし	1,000.000	m			TDT000139
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	1,785.000	kg			T1080019
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	78.750	kg			T1080035
プライマー トラフィックペイント接着用	78.750	kg			T1080029
軽油 小型ローリー (パトロール給油)	102.900	L			TTPC00013
諸雑費	1	一式			#91
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=12 ゼブラ_45cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=2 豪雪地域の場合			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

区画線設置(溶融式)
ゼブラ_45cm

SDT00001

施工単価表

単第0 -0110 表

頁0-0155

1,000

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考

施 工 単 価 表

仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬
運搬距離 4km 製品長 12m以内 S1000007

単第0 -0111 表 1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基本運賃 運搬距離 4km 製品長 12m以内 運搬質量 15.2t	1.000	一式			S1000009 単第0-0112 表
往復					+00
積込み,取卸しに要する費用	1.000	一式			S1000009 単第0-0113 表
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=4 運搬距離(km) C=1 - E=15.2 運搬質量(t) H=1 - L=1 基地積込み・取卸し,現場積込み・取卸し			B=1 12m以内 D=1 - F=1 - J=1 -		

施工単価表

頁0-0157

基本運賃

運搬距離 4 km

S1000009

製品長 12m以内 運搬質量 15.2t

單第0 -0112 表

1 式 当り

[illegible]

積み込み,取卸しに要する費用

S1000009

施 工 単 価 表

単第0 -0113 表

頁0-0158

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材積み込み費（基地）	15.200	t			KR00E006
仮設材取卸し費（現場）	15.200	t			KR00E009
仮設材積み込み費（現場）	15.200	t			KR00E008
仮設材取卸し費（基地）	15.200	t			KR00E007
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=5 積み込み,取卸しに要する費用 K=1 基地積み込み・取卸し,現場積み込み・取卸し			D=15.2 運搬質量(t)		

施 工 単 価 表

建設機械の貨物自動車等による運搬
建設機械(各種)

S1000013
片道運搬距離 4 km 往復運搬

単第0 -0114 表

1 回 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基本運賃料金 片道運搬距離 4 km	1.000	一式			S1000015 単第0-0115 表
復路分	1.000	一式			E0001
*** 単位当たり ***	1	回			
A=6 建設機械(各種) E=4 片道運搬距離(km) G=1 - K=1 -			B=1 F=2 往復運搬 I=1 - M=1 -		【F】建設機械の運搬中の損料(日)
復路分 = 基本運賃料金(A) + 運搬される建設機械の運搬中の損料					

施 工 単 価 表

S1000015

単第0 -0115 表

1 式 当り

基本運賃料金

片道運搬距離 4 km

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基本運賃 20kmまで	1.000	一式			TU000661
*** 単位当たり ***	1	一式			
A=1 基本運賃料金			F=4 片道運搬距離(km)		